

等級及び職制上の段階ごとの職員数(平成31年4月1日現在)

行政職給料表

等級	級別職務分類表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	1 主事、技師又はこれらに相当する職(以下「主事等」という。)の職務 2 消防士の職務	58	16.2%	主事 技師 保育士 保健師 消防士 計	32 4 3 6 13 58	91	25.4%	主事級
2級	1 主任又は高度の知識又は経験を必要とする主事等の職務 2 消防副士長又は高度の知識又は経験を必要とする消防士の職務	37	10.3%	主事 技師 管理栄養士 保育士 保健師 消防士 消防副士長 主任 主任保健師 計	22 5 1 2 2 1 2 1 1 37			
3級	1 主査又は困難な業務を所掌する主任の職務 2 係長又は総括主査の職務 消防士長、困難な業務を所掌する消防副士長の職務 4 消防司令補の職務 5 保育園長の職務 6 特に高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	121	33.8%	主任 主任学芸員 主任保育士 主任保健師 消防副士長 主査 消防士長 総括主査 係長 計	40 1 19 2 2 34 19 3 1 121	68	19.0%	主任級
						53	14.8%	主査級
4級	1 課長補佐の職務 2 困難な業務を所掌する係長又は総括主査の職務 3 消防司令又は困難な業務を所掌する消防司令補の職務	69	19.3%	総括主査 センター長 係長 保育園長(係長相当) 供給所長 消防司令補 副主幹 課長補佐 計	19 1 33 4 1 7 1 3 69	69	19.3%	係長級
5級	1 課長の職務 2 困難な業務を所掌する課長補佐の職務 3 消防司令長、困難な業務を所掌する消防司令又は消防司令補(消防本部課長補佐の職にある者)の職務	55	15.4%	副主幹 課長補佐 次長 館長 浄水場長 消防司令補(本部課長補佐) 消防司令 消防司令(本部統括主幹) 計	18 19 5 1 1 4 4 3 55	59	16.5%	課長補佐級
6級	1 部長の職務 2 困難な業務を所掌する課長の職務 3 困難な業務を所掌する消防司令長の職務	18	5.0%	課長 局長 会計管理者 消防司令長 参事 部長 理事 計	7 1 1 1 2 5 1 18	10	2.8%	課長級
						8	2.2%	部長級
合計		358	100.0%		18			

等級及び職制上の段階ごとの職員数（平成31年4月1日現在）

医療職給料表（1）

等級	級別職務分類表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	1 医師の職務	0	0.0%			0	0.0%	主事級
				計	0			
2級	1 医長の職務 2 相当高度の知識経験に基づき、困難な医療業務を行う職務	1	12.5%	医長	1	1	12.5%	係長級
				計	1			
3級	1 副院長、診療部長、科部長の職務 2 相当高度の知識経験に基づき、困難な医療業務を行う科部長又は医長の職務 3 高度の知識経験に基づき、困難な医療業務を行う職務	5	62.5%	科部長	1	1	12.5%	課長補佐級
				診療部長	3	5	62.5%	課長級
				介護老人保健施設長	1			
				計	5			
4級	1 院長の職務 2 高度の知識経験に基づき、困難な医療業務を行う副院長の職務	2	25.0%	副院長	1	1	12.5%	部長級
				病院長	1			
				計	2			
	合計	8	100.0%					

医療職給料表（2）

等級	級別職務分類表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階					
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階			
1級	1 典型的な業務を行なう職務	3	12.0%	理学療法士 臨床検査技師 計	2 1 3	11	44.0%	主事級			
2級	1 薬剤師の職務 2 主任の職務 3 相当高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	4	16.0%	診療放射線技師 作業療法士 理学療法士 計	2 1 1 4						
3級	1 科長、室長又は副科長の職務 2 相当高度の知識又は経験を有し、困難な専門的業務を行う主任の職務 3 高度の知識又は経験を有し、困難な専門的業務を行う職務	8	32.0%	診療放射線技師 管理栄養士 作業療法士 言語聴覚士 主任薬剤師 主任管理栄養士 主任理学療法士 計	1 1 1 1 1 1 2 8				4	16.0%	主任級
4級	1 相当高度の知識又は経験を有し、困難な専門的業務を行う科長、室長又は副科長の職務 2 特に高度の知識又は経験を有し、困難な専門的業務を行う職務	3	12.0%	副科長 計	3 3				4	16.0%	主査級
5級	1 副部長、科部長又は副主幹の職務 2 高度の知識又は経験を有し、困難な専門的業務を行う科長、室長又は副科長の職務	6	24.0%	副科長 科長 計	1 5 6	5	20.0%	係長級			
6級	1 部長の職務 2 高度の知識、経験を有し、困難な専門的業務を行う副部長、科部長、副主幹の職務	1	4.0%	科部長 計	1 1	1	4.0%	課長補佐級			
7級	1 高度の知識、経験を有し、困難な専門的業務を行う部長の職務	0	0.0%	 計	 0	0	0.0%	課長級			
	合計	25	100.0%								

等級及び職制上の段階ごとの職員数（平成31年4月1日現在）

医療職給料表（3）

等級	級別職務分類表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		（人）	（％）	職名	（人）	（人）	（％）	段階
1級	1 看護師又は准看護師の職務	0	0.0%		0	30	50.8%	主事級
				計	0			
2級	1 主任の職務 2 相当高度の知識又は経験を必要とする業務を行う看護師又は准看護師の職務	19	32.2%	看護師	19			
				計	19			
3級	1 副師長の職務 2 相当高度の知識又は経験を有し、困難な専門的業務を行う主任の職務 3 高度の知識又は経験を有し、困難な専門的業務を行う看護師又は准看護師の職務	24	40.7%	准看護師	2	12	20.3%	主任級
				看護師	9			
				主任看護師	12	9	15.3%	主査級
				看護副師長	1			
				計	24			
4級	1 看護師長又は科長の職務 2 相当高度の知識又は経験を有し、困難な専門的業務を行う副師長の職務	8	13.5%	看護副師長	8	5	8.5%	係長級
				計	8			
5級	1 看護副部長、療養科部長、次長又は副主任の職務 2 相当高度の知識、経験を有し、困難な専門的業務を行う看護師長、科長の職務	7	11.9%	看護師長	5	2	3.4%	課長補佐級
				看護副部長	2			
				計	7	1	1.7%	課長級
6級	1 看護部長の職務	1	1.7%	看護部長	1			
				計	1			
合計		59	100.0%					

技能労務職給料表

等級	級別職務分類表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階					
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階			
1級	1 技能職員又は労務職員の職務	2	5.0%	医療相談員	1	27	67.5%	主事級			
				介護福祉士	1						
				計	2						
2級	1 技能職員又は経験を必要とする労務職員の職務	6	15.0%	介護福祉士	6				12	30.0%	主任級
				計	6						
3級	1 高度の技能又は経験を必要とする技能職員の職務 2 長期の経験を有する労務職員の職務 3 主任の職務	21	52.5%	医療相談員	1						
				調理師	3						
				介護福祉士	15						
				主任介護福祉士	2						
				計	21						
4級	1 長期の経験に基づき指揮監督を行う主任の職務	10	25.0%	主任管理員	1	10					
				主任調理師	2						
				主任	2						
				主任介護福祉士	5						
				計	10						
5級	1 科長の職務	1	2.5%	科長	1	1	2.5%	係長級			
				計	1						
合計		40	100.0%								